

令和7年度
熊本県高校魅力化コンソーシアム状況報告

南稜高校魅力化コンソーシアム(仮)

(あさぎり町/南稜高校)

1. 高校魅力化コンソーシアムの紹介

コンソーシアムの名称：南稜高校魅力化コンソーシアム(仮)
構成する市町村／学校：あさぎり町／南稜高校

①学校の概要

<住所・連絡先>

- 〒868-0422 熊本県球磨郡あさぎり町上北310
- TEL：0966-45-1131／FAX：0966-45-0466

<課程、学科・コース>

- 全日制
- 普通科スポーツコース、普通科福祉コース、総合農業科（植物コース・動物コース・環境コース）、食品科学科、生活経営科
- 1年生：4クラス124名（男59名・女65名）／うち県外生徒2名、2年生：5クラス111名（男64名・女47名）／うち県外生徒1名、3年生：5クラス93名（男47名・女46名）／うち県外生徒2名

<学校・コースの特徴、現状と課題>

- 球磨地域の産業・伝統文化を支える、創造力と実践力を持つ人材を育成する。
- 「南稜スタンダード」による主体的・深い学びを軸に、横断的な課題研究や地域・大学との連携を通じ、各学科の専門性を高める。
- 少子化による生徒数減少が課題。地域産業・大学との連携深化や全国募集、農福連携など新分野への対応で学校の魅力向上を目指す。

②市町村の概要

<面積、人口>

- あさぎり町は熊本県南部、球磨郡に属する町です。面積は約148.58km²で、そのうち山林が大部分を占める中山間地域です。最新の人口（令和7年3月1日現在）は14,011人（男性6,558人・女性7,453人）、世帯数5,770世帯となっており、人口密度は約94人/km²と過疎地域水準です。

<町の紹介>

- 2003年4月1日、球磨郡免田町・上村・岡原村・須恵村・深田村の5町村が新設合併してあさぎり町が発足しました。町名の由来は、秋から春にかけて球磨盆地にしばしば発生する朝霧からきています。熊本県内では唯一のひらがな表記をする自治体です。

<現状と課題>

- 人口減少・少子高齢化が進んでおり、令和32年には人口が8,822人まで減少し、老年人口の割合が48.4%に達すると予想されています。
- 中学卒業時・高校卒業時のタイミングに転出超過となっており、進学や就職を機に町外へ若者が転出していることが常態化しています。
- 農林業・商工業など環境改善やブランド化、新たな産業創出に向けた環境整備、駅周辺の賑わい創出事業や地域資源を活用した共創を軸とした「町民活躍のまちづくり」も推進しています。

2. コアチームの体制（コーディネーター、高校職員、市町村職員等）

高校魅力化コンソーシアムの立ち上げに関わる主なメンバー（コアチーム）

所属	役職／肩書	コアチームにおける担当・役割
あさぎり町企画政策課	主幹	自治体側からコンソーシアム立ち上げを支援
南稜高校	校長、教頭	高校
一般社団法人フミダス	代表	地域・高校の支援、コンソーシアム関係者との調整

3. コンソーシアム設立の目的と背景、今後のビジョン

< 高校魅力化コンソーシアム設立の目的と背景 >

全国的に進む少子高齢化・都市部への人口集中により、過疎地域の学校の統廃合が進んでいます。県内の公立高校においても再編の動きが始まろうとしている中、南稜高校もその影響を受けることが予測されています。そのため、「地域の未来は若者がつくる 学校がない地域の未来はない」という想いのもと、①入学者対策、②魅力ある授業づくり、③進学・就職の出口対策を踏まえた高校魅力化の推進を地域とともにすることが急務となっています。

「南稜高校魅力化コンソーシアム（仮）」を構築し、地域や県内外の人々から「選ばれる高校」の実現により、魅力ある教育、魅力ある地域づくりに繋げることを目標としています。

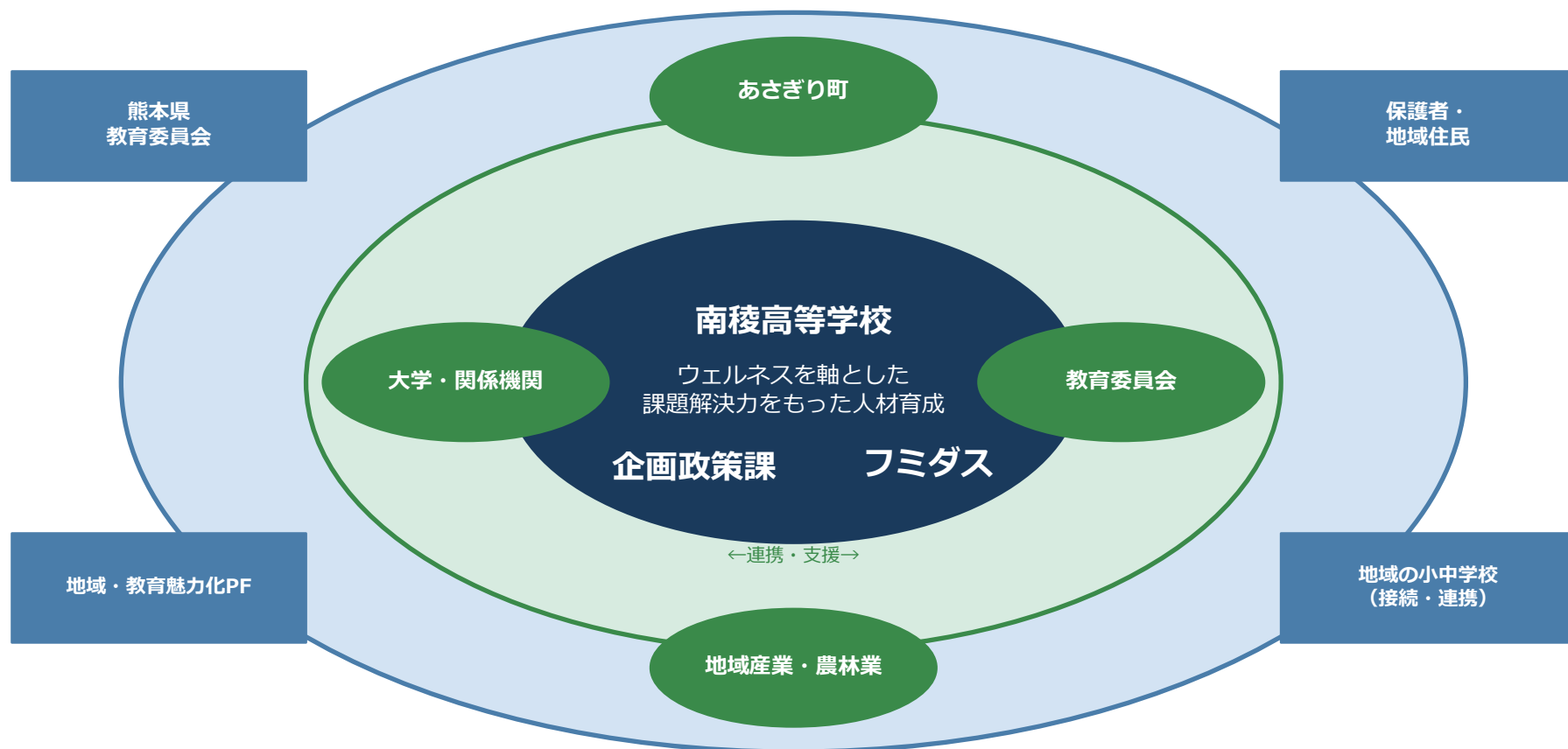
< 今後のビジョン >

南稜高校とあさぎり町で緊密な連携を行い、豊かな自然、伝統文化、農林業などの地域資源を「ウェルネス（心身の健康と社会的な幸福）」で再定義し、生徒一人ひとりが自身の心身を整えながら、持続可能な未来を主体的にデザインし、新たな価値を創造できる「ウェルネスデザイナー」の育成を目指す。

4. 高校魅力化コンソーシアムの組織体制

南稜高校魅力化コンソーシアム（仮）

南稜高等学校 × ウェルネスデザイナー育成による地域課題解決モデル



● コンソーシアムコアメンバー

● コンソーシアム構成メンバー

● コンソーシアムサポートメンバー

5. 取り組んでいることリスト（項目別）

①コアチームの体制づくり

- 町が発注した「南稜高校魅力化推進コーディネート業務」により、南稜高校の現状分析と魅力化基本計画策定を実施
- 上記の業務を進めるにあたり、町・高校・ファミダスの三者によるコアチームが形成された

②コンソーシアムの体制づくり (ステークホルダーの発掘・巻き込み等含む)

- コンソーシアムメンバーの候補者案の選定まで実施、メンバーの同意、組織化は今後着手予定

③コンソーシアムによる事業の実施

- コンソーシアムが組織されていないため実施事業なし

④リソース（ヒト・モノ・カネ）獲得、その他

- 南稜高校に対する町単独の補助金を創設
- 地域おこし協力隊の募集準備

(参考) コンソーシアムマネージャーの役割と権限

- ✓ 必要なコーディネート機能は、役割のレベルによって大きく3つに分類され、特にプレーヤークラス及びマネージャークラスのコーディネーターには、カリキュラム開発に係る専門性の高い知識と、地域人材の発掘、育成、教育資源の収集・整理等のために地域内外との継続的な連携が求められる。
- ✓ コーディネーターが非常勤やボランティア等といった配置では、必要なコーディネート機能を継続的に担うことができず、教職員が多くの役割を担う必要がある。



6. コーディネーターの業務とスケジュール

CN氏名：

(1) 主な業務とその割合

地域と関わる教育活動の支援 30%

地域側との連絡・調整 20%

地域資源の掘り起こし 10%

協働体制構築 30%

地域資源発掘 10%

※図5を参考（色も合わせる）に、主な業務を記載し、割合で表現



図5：高校と地域をつなぐコーディネート機能の位置づけ

(2) おおまかな1週間のスケジュール

高校コーディネーター業務 職務内容確認シート 所属：高梁城南高校、高梁高校 氏名：横山弘毅

一週間のスケジュール								その他の仕事メモ
時刻	月	火	水	木	金	土	日	不定期業務
8:00	業務内容 (自由記述)				高梁城南高校 生徒募集に関する 企画策定・校長MTG			地域みらい留学 合同説明会@大阪
	区分 (番号選択)				広報活動			広報活動
	選択番号①				設計、実施			設計、実施
9:00	業務内容 (自由記述)	高梁中学 総合学習(PBL) 外部講師の講演			高梁城南高校 生徒募集に関する 企画策定・校長MTG	高梁まるごと キャンパス (バスツアー)	高梁高校 3年生 農業に連れて行く (総合選抜対策)	地域(イベント) 高校生企画@山店
	区分 (番号選択)	校内活動(探究学習 等)			広報活動	地域活動(社会教育 等)	地域活動(社会教育 等)	地域活動(社会教育 等)
	選択番号①	実施、設計			設計、実施	設計、実施	実施	実施
10:00	業務内容 (自由記述)	高梁中学 総合学習(PBL) 外部講師の講演			高梁城南高校 課題研究(3年)	高梁まるごと キャンパス (バスツアー)	高梁高校 3年生 農業に連れて行く (総合選抜対策)	地域(イベント) 高校生企画@山店
	区分 (番号選択)	校内活動(探究学習 等)			広報活動	地域活動(社会教育 等)	地域活動(社会教育 等)	広報活動
	選択番号①	実施、設計			設計、実施	設計、実施	実施	実施
11:00	業務内容 (自由記述)	高梁中学 総合学習(PBL) 外部講師の講演			高梁城南高校 課題研究(3年)	高梁まるごと キャンパス (バスツアー)		HP修正案作成
	区分 (番号選択)	校内活動(探究学習 等)			広報活動	地域活動(社会教育 等)		広報活動
	選択番号①	実施、設計			実施	設計、実施		実施、設計
12:00	業務内容 (自由記述)							
	区分 (番号選択)							
	選択番号①							
※任意様式で作成してください。								
13:00	業務内容 (自由記述)	高梁みらい共創チャ レンジ(助成金) 市担当者調整	高梁城南高校 総合探究(2年)		高梁市小中高 PBL合同研修	高梁まるごと キャンパス (バスツアー)		
	区分 (番号選択)	資源確保	校内活動(探究学習 等)		体制構築	地域活動(社会教育 等)		
	選択番号①	設計、実施	設計、実施		設計、実施	設計、実施		
14:00	業務内容 (自由記述)	高梁高校 総合探究(2年)	高梁城南高校 総合探究(2年)		高梁市小中高 PBL合同研修	高梁まるごと キャンパス (バスツアー)		
	区分 (番号選択)	校内活動(探究学習 等)	校内活動(探究学習 等)		体制構築	地域活動(社会教育 等)		
	選択番号①	設計、実施	設計、実施		設計、実施	設計、実施		
15:00	業務内容 (自由記述)	高梁城南高校 総合探究(2年)	高梁城南高校 総合探究(2年)	高梁市教育委員会 学校地域連携会議	高梁市小中高 PBL合同研修	高梁まるごと キャンパス (バスツアー)		
	区分 (番号選択)	校内活動(探究学習 等)	校内活動(探究学習 等)	体制構築	体制構築	地域活動(社会教育 等)		
	選択番号①	設計、実施	設計、実施	設計、実施	設計、実施	設計、実施		
16:00	業務内容 (自由記述)	高梁高校 総合探究(2年)		高梁市教育委員会 学校地域連携会議	高梁市小中高 PBL合同研修			
	区分 (番号選択)	校内活動(探究学習 等)		体制構築	体制構築			
	選択番号①	設計、実施		設計、実施	設計、実施			
17:00	業務内容 (自由記述)	高梁城南高校 探究型中学社会 企画設計	高梁市役所 県立高校魅力化プロ ジェクトチーム会議	高梁高校 生徒 総合選抜 志望理由 相談		高梁城南高校 地区別説明会		
	区分 (番号選択)	広報活動	体制構築	校内活動(探究学習 等)		広報活動		
	選択番号①	設計、実施		実施		実施、設計		
18:00	業務内容 (自由記述)	高梁まるごと キャンパス 企画及びチラシ作成	高梁市役所 県立高校魅力化プロ ジェクトチーム会議			高梁城南高校 地区別説明会		
	区分 (番号選択)	広報活動	体制構築			広報活動		
	選択番号①	設計、実施				実施、設計		
19:00	業務内容 (自由記述)	高梁まるごと キャンパス 企画及びチラシ作成				高梁城南高校 地区別説明会		
	区分 (番号選択)	広報活動				広報活動		
	選択番号①	設計、実施				実施、設計		

7. 令和7年度スケジュール（活動報告）

活動期間：2025年10月1日～2026年3月31日

日程	参加者	活動内容
10月1日(水)	あさぎり町・フミダス	コンソーシアム立ち上げに向けた打ち合わせ
10月14日(月)	あさぎり町・南稜高校・フミダス	3者協議①
10月17日(金)	フミダス・特別支援専門家	南稜高校の課題とレポート作成に向けた打ち合わせ
11月13日(木)	南稜高校・フミダス・特別支援専門家	特別支援専門家の南稜高校の視察①・担当教諭からのヒアリング
11月15日(土)	南稜高校・フミダス	学校行事視察（南稜祭）
11月28日(金)	南稜高校・フミダス・特別支援専門家	特別支援専門家の学校視察②・担当教諭からのヒアリング
12月3日(水)	あさぎり町・フミダス	コンソーシアム立ち上げに向けての打ち合わせと報告
12月18日(木)	南稜高校・フミダス	南稜高校生徒及び教諭からの課題・要望のヒアリング
12月31日(水)	フミダス・特別支援専門家	南稜高校特別支援レポートの制作・完了
1月20日(火)	地域企業・フミダス	地域企業（薬草合同会社）ヒアリング
1月26日(月)	地域企業・フミダス	地域企業（あさぎり商社・あさぎり地域づくり協同組合）訪問ヒアリング
1月28日(水)	南稜高校・フミダス	南稜高校授業視察（ミシマサイコ収穫体験）
1月29日(金)	あさぎり町・南稜高校・フミダス	3者協議② 特別支援レポート及び南稜高校分析レポートの制作・納品
2月18日(水)	あさぎり町・フミダス	南稜高校魅力化コンソーシアム基本計画の作成に向けた打ち合わせ
3月3日(火)	あさぎり町・南稜高校・フミダス	3者協議③ 南稜高校魅力化基本計画の最終打ち合わせ
3月31日(火)	あさぎり町・フミダス	南稜高校魅力化基本計画、地域に向けた広報パンフレットの制作・納品

8. 令和8年度スケジュール（活動予定）

時期	アクション
令和8年第1四半期	コンソーシアム設立に向けた調整・キックオフ
令和8年第2～3四半期	コンソーシアム設立（予定）

9. 今年度のまとめと次年度への展望（項目別）

	①コアチームの体制づくり	②コンソーシアムの体制づくり
A.目標や取り組む中で見えた課題	<ul style="list-style-type: none"> 高校を取り巻く状況やニーズが把握できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
B.Aに対する具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> 「高校魅力化基本計画」の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
C.取組により得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> 高校を取り巻く状況やニーズの可視化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
D.残された課題	<ul style="list-style-type: none"> 魅力化基本計画を実行に移すためのコーディネーターの配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
E.今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> 「魅力化基本計画」をベースとしたコンソーシアムでの取組の実装 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・

10. 次年度に向けて課題、今後の展望（学校、市町村別）

	学校	市町村
課題と感じていること	<ul style="list-style-type: none"> 本コンソーシアムに限らず、学校運営協議会、農業関係4組合包括連携等、多くの組織が点在している。それぞれの組織のすみわけが課題。 	<ul style="list-style-type: none"> コーディネーターの確保
次年度への目標	<ul style="list-style-type: none"> 本コンソーシアムの早期設立 あさぎり町（奥球磨地域を含む）と南稜高校の魅力発信 	<ul style="list-style-type: none"> コンソーシアムの早期設立
具体的に取り組みたいこと	<ul style="list-style-type: none"> あさぎり町（奥球磨地域）と南稜高校の魅力等をPR ウェルネスを軸に据えた各学科の取組や他団体等との連携 関係者の過度の負担とならない取組 	<ul style="list-style-type: none"> 町内外に向けた魅力化の取組に関する情報発信や町と連携した学校のPR